BUILDING TRUST

シーカデュア® EP-150

建築・土木用 硬質形高粘度形注入エポキシ樹脂

JIS A 6024
建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂
認証番号 CE0619001

JIS A 6024：2015 認証品（建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂）
シーカデュア ® EP-150M：JAIA-005494 F ☆☆☆☆／ JAIA-503183 4VOC 基準適合
シーカデュア ® EP-150W：JAIA-005495 F ☆☆☆☆／ JAIA-503184 4VOC 基準適合
※防錆材入り（特許第7611638）・湿潤面対応型エポキシ樹脂 （JISA6024:湿潤接着性による。）

シーカデュア ®EP-150 は注入・充填接着用に開発したマヨネーズ状の常温硬化型エポキシ樹脂系接着剤でマヨネーズ状でありながら混合性・注入性に優れ、コンクリート構造物のひび割れやモルタルやタイルの浮き等の注入・充填接着用途に適しています。
防錆材入りの為、露筋欠損部のエポキシ樹脂モルタルの防錆材入りプライマー用途としても使用できます。

外壁タイル張りの浮き部注入

モルタルと躯体間の浮き部注入

ひび割れ注入

露筋欠損部のプライマー用

性状

季別	シーカデュア ®EP-150M		シーカデュア ®EP-150W	
項目	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	エポキシ樹脂	アミン混合物・防錆材	エポキシ樹脂	アミン混合物・防錆材
外観	乳白色クリーム状	淡褐色グリース状	乳白色クリーム状	淡褐色グリース状
混 合 比	主剤：硬化剤＝２：１（重量比）		主剤：硬化剤＝２：１（重量比）	
可使時間	約 110 分（15℃：300g）		約 180 分（ 5℃：300g）	
	約 60 分（20℃：300g）		約 130 分（10℃：300g）	
	約 40 分（25℃：300g）		約 70 分（15℃：300g）	
	約 30 分（30℃：300g）		約 40 分（20℃：300g）	
混合比重	1.10 ± 0.1g/㎤		1.10 ± 0.1g/㎤	

※可使時間については、測定値で規格値ではありません。
※一度に混合する量は、可使時間内に使用できる範囲として下さい。

■シーカデュア ® EP-150 の特長

- 防錆機能を付与した高粘度形エポキシ樹脂です。
- マヨネーズ状で混合性・注入性がよく、ヘラ切れにも優れています。
- 優れた揺変成を有していますので、充填後タレやひび割れからの流出はありません
- 接着力が強く、ひび割れや浮きへ充填することにより、構造物を一体化します。
- 硬化時や経時による収縮が殆どなく、充填後のひび割れ、肌分かれなどを起こしません。

■シーカデュア ® EP-150 の用途

- モルタル・タイルの浮き部の注入接着
- コンクリート構造物のひび割れや隙間の注入・充填接着
- 防錆材入りエポキシ樹脂モルタル用プライマー
- 鉄筋等の防錆材用途

物性データ《建築補修用及び建築補強用エポキシ樹脂》JIS A 6024：2015 注入エポキシ樹脂（硬質形）の品質に基づく試験

JIS A 6024:2015 品質項目			シーカデュア ®EP-150M		シーカデュア ®EP-150W	
試験項目		試験条件	試験結果	JIS 規格値	試験結果	JIS 規格値
スランプ A 法（㎜）		低温条件 A 15 ± 2℃	—	—	0	5 以下
		高温条件 A 30 ± 2℃	0	5 以下	—	—
接着強さ A 法（MPa）		標準条件 B 23 ± 2℃	9.8	6.0 以上	10.8	6.0 以上
		低温条件 B 5 ± 1℃	—	—	8.9	3.0 以上
		湿潤条件	8.2	3.0 以上	8.8	3.0 以上
		乾湿繰返し条件	6.9	3.0 以上	7.1	3.0 以上
引張特性 A 法	引張強さ（MPa）	標準条件 B 23 ± 2℃	36.9	15.0 以上	49.8	15.0 以上
	破断時伸び（%）	標準条件 B 23 ± 2℃	2	10 以下	4	10 以下
圧縮強さ A 法（MPa）		標準条件 B 23 ± 2℃	68.2	50.0 以上	62.0	50.0 以上
硬化収縮率（%）		標準条件 B 23 ± 2℃	0	3 以下	0	3 以下
加熱減量 A 法	質量変化率（%）	高温条件 B 110 ± 3℃	1	5 以下	0	5 以下
	体積変化率（%）	高温条件 B 110 ± 3℃	0	5 以下	0	5 以下

防錆データ　東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社 構造物施工管理要領「鉄筋防錆材の性能照査項目」及び『建築改修工事監理指針』（案）

「鉄筋防錆材の性能照査項目」・監理指針（案）			シーカデュア ®EP-150	
要求性能	試験項目		試験結果	基準値
防錆製	防錆性試験	処理部	96%	防錆率 50% 以上
		未処理部	47%	防錆率 -10% 以上
鉄筋との付着性	鉄筋に対する付着強さ		14.3N/㎟	7.8N/㎟以上
コンクリートとの付着性	耐アルカリ性		塗膜に異常を認めない	塗膜に異常を認められないこと

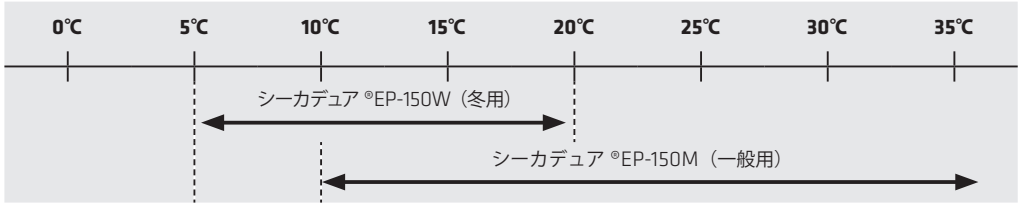
上記測定値は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『建築改修工事管理指針』鉄筋コンクリート用防錆材の品質規格（案）と東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、構造物施工管理要領「鉄筋防錆材の性能照査項目」の試験項目内容について公的試験期間で測定した結果です。

鉄筋コンクリート用防錆性　鋼棒
左 未処理部　右 処理部

梱包容量

3kgセット（主剤：2kg、硬化剤：1kg） × 4 セット / ケース	JIS A 6024（区分記号）
	高粘度形（I-H-R）一般用
	高粘度形（I-H-W）冬用

材料使用温度との目安



※ 詳細な注意事項が必要な場合は、安全データシート（SDS）をご参照下さい。

免責事項:シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

製品・工法に関するお問い合わせはホームページのお問い合わせフォームよりお願い申し上げます。
https://jpn.sika.com/ja/system/contact-us.html#construction

シーカ・ジャパン株式会社
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F　TEL. 03-6434-7291

BUILDING TRUST

©SIKA JAPAN /2025.10/2025.10/500/SJ/SRK006-1